

1、必須項目

密閉	 密閉空間を避ける	適切な換気を行う（窓・ドア等の定期的な開放、常時換気扇の使用など）。 店内（客席）は適切な換気設備の設置及び換気設備の点検を行う。 テーブルに卓上空気清浄機を設置する。
密集	 密集を避ける	座席の間隔を空けるなど、対人間隔を確保している。 真正面の配置を避けるか、またはテーブル上に区切りのパーティション（アクリル板等）を設けるなど工夫する。
密接	 密接を避ける	飛沫感染・接触感染を防止するために十分な間隔をとることが重要であることをお客様に理解してもらい、店内が混み合う場合は入店を制限する。
その他	 非接触会計	会計処理に電子マネー等の非接触型決済を導入する。
	 非接触会計	現金、クレジットカード等の受け渡しが発生する場合には、手渡しで受け取らず、コイントレイ（キャッシュトレイ）などを使用する。
	 非接触会計	コイントレイは定期的に消毒する、会計の都度手指を消毒するなど工夫する。
	 非接触会計	飛沫を防止するために、レジとお客様の間にアクリル板等の仕切りを設置するなど工夫する。
	 検温	検温を行い、来店者で熱がある方は入場をご遠慮いただくなどの取り組みを行っている。
	 検温	従業員は必ず出勤前に体温を計る。発熱や風邪の症状がみられる場合は、店舗責任者にその旨を報告し、勤務の可否等の判断を仰ぐ。
 清掃	店内清掃を徹底し、店舗のドアノブ、券売機、セルフドリンクコーナー等の設備等、多数の人が触れる箇所は定期的にアルコール消毒薬等で清拭する。	

2、選択項目

 アルコール消毒	手指消毒用に消毒液（消毒用アルコール等）各所に設置し、来店者の手指消毒を徹底している。	 店内BGMの調整	大声で会話しないよう周知するとともに、店内BGMの音量を小さくしている。
 洗濯	ユニフォームや衣服はこまめに洗濯する。	 料理のとりわけ	大皿は避けて、料理は個々に提供する、従業員等が取り分けるなど工夫を行っている。
 ゴミ処理	食品残渣、鼻水、唾液などが付いた可能性のあるゴミ等の処理は手袋・マスクを着用してビニール袋等に密封して縛り、マスクや手袋を着用して回収する。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず手を洗う。	 回し飲み	お客様同士のお酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けるよう、掲示等により注意喚起する。
 ゴミ処理	使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど密閉して捨てている。	 休憩への配慮	従業員の休憩室の利用は、過密にならないようにスケジュールを作成し、時間配分を行う。

1、必須項目

その他		お客様の入れ替えの都度、テーブル・イス・メニューブック・ドアノブ等、来店者がよく触れる部分について、アルコール消毒薬等こまめに清掃・消毒を行っている。
		卓上の調味料・冷水ポット等は、お客様が入れ替わる都度、アルコール消毒薬等での清拭や消毒した用具との交換を行う。
		トイレは毎日清掃し、ドアやレバー等の不特定多数が触れる箇所は定期的にアルコール消毒薬、次亜塩素酸ナトリウムで清拭する。
		トイレのハンドドライヤーは使用を中止し、ペーパータオルを置く。また、汚物は蓋をして流すよう、使用者に注意を促す。
		従業員は接客中にマスク、フェイスガードで対応する。
		店舗入口及び店内に、食事中以外はマスクの着用をお願いする旨掲示する。
		従業員のうがい・手洗いを徹底している。

2、選択項目

	休憩室には、換気扇、空気清浄機などを配備する。		感染した従業員、濃厚接触者と判断された従業員の就業は禁止する。
	休憩室時間に体温測定などを行う。		従業員が出張等で県外に出た場合は、出勤を2週間控えさせる。
	体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。		
	家族の職場・学校で感染症が発生した場合、職員は検査の結果が出るまでは、自宅待機とし結果陰性であった場合でも別室で業務又は在宅勤務とする。		